



2023年3月31日発行

スポーツ史学会事務局

〒352-8510 埼玉県新座市菅沢2-1-28

十文字学園女子大学

神田研究室内

TEL : 048-260-7656

E-mail : s-kanda@jumonji-u.ac.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

I. 事務局報告

1. 会況報告(2022年3月3日現在)

1) 会員総数229名

(正会員207名、学生会員22名)

賛助会員1機関2名

2) 会費納入状況

2022年度納入者数 173名

2021年度納入者数 212名

2020年度納入者数 224名

3) 今年度会費収入総額 1,579,000円

2. 会費納入のお願い

今年度会費(正会員8,000円、学生会員5,000円、賛助会員一口10,000円以上)の納入はお済みでしょうか。未納の会員は下記まで納付をお願いいたします。

会則第9条により、3年を越えて会費を未納の場合には、会員資格を喪失することになります。また、2年間会費未納の場合には一部会員サービスを停止させていただきます。なお、会費納入状況等についてのご質問がある場合は、事務局までお問い合わせ下さい。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

3. 会議の開催

以下の会議が開催されました。

【理事会】

第164回 2023年3月3日 オンライン形式で開催

【編集委員会】

第3回 2023年3月3日 オンライン形式で開催

4. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2023年1～3月号が事務局に届いています。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。

なお、特集記事は<http://www.scj.go.jp> からも閲覧可能です。

5. スポーツ史学会30周年記念誌の献本

2017年度にスポーツ史学会30周年記念誌『スポーツ史研究の未来』が完成し、会員の皆様にお届けしました。

事務局に若干の余部がございます。ご希望の会員にお分けしますので、事務局までご連絡ください。送料は事務局で負担いたします。

6. スポーツ史学会第37回大会について

第37回大会は、以下の通り開催予定です。

期 日: 2023年12月初頭予定

会 場: 東海学園大学

第37回大会担当: 木村華織 会員

7. メーリングリスト作成および会員情報の集約について

現在、スポーツ史学会ではメーリングリスト作成及び会員情報の集約を行っています。一部サービスをe-mailにて試行開始しておりますので、未登録の方は、下記のいずれかの方法で会員情報をご登録下さい。

- 1) QRコードを読み取りGoogle Formsに入力



2) 本学会だよりと同封の「会員情報登録用紙」に入力した情報を事務局にe-mailで送信ないし郵送(登録内容をメール本文に記載して事務局にe-mailで送信する方法でも受け付けます)

3) スポーツ史学会HPから登録フォーム(Google Forms)に入力

II. 理事会報告

1. 第164回理事会

第164回理事会が次の通り開催されました。

期 日: 3月3日(金) 14時00分～16時10分

Zoomを利用したオンライン会議にて開催

出席者: 松本芳明(会長)、松浪稔(理事長)、鶴木千加子、池田恵子、木村華織、佐々木浩雄、谷釜尋徳、新名佐知子、松本彰之、神田俊平(事務局)

欠席者: 中房敏朗

議長: 松浪稔

1. 議事録確認

- 1) 第162回理事会議事録の確認
- 2) 第163回理事会議事録の確認
- 3) 2022年度 スポーツ史学会 総会議事録の確認

2. メール審議

- 1) スポーツ史学会研究助成選考委員会委員の選出について

- 2) 新規入会について
- 3) ひすぼ115号特集テーマについて
- 4) 会員の退会について
- 5) 会員の退会について

3. 報告事項

- 1) 会況報告
- 2) 会員情報の集約の進捗状況について
- 3) 「スポーツ史研究」第36号の編集進捗状況
- 4) 編集業務の見直しについて(意見集約)
- 5) 第36回学会大会会計報告
- 6) 「ひすぼ」第114号の編集進捗状況について
- 7) 日本学術振興会賞の推薦について
- 8) スポーツ史学会学会賞の推薦について

4. 審議事項

- 1) スポーツ史学会研究助成の選考について
- 2) スポーツ史学会 第37回大会について
- 3) 年間計画について

2. スポーツ史学会研究助成の採択について

スポーツ史学会研究助成の令和5(2023)年度の採択者について、以下の通りお知らせいたします(敬称略)。

採択者1

氏名(所属機関): 小谷 究(流通経済大学)

研究テーマ: 早稲田大学のアメリカ遠征が日本のバスケットボール競技の技術と戦術に与えた影響(1920年代末)

助成額; 10万円

採択者2

氏名(所属機関): 近藤 雄大(北海道大学大学院教育学院)

共同研究者(所属機関): 榎本雅之(滋賀大学)、崎田嘉寛(北海道大学)

研究テーマ: 1960年代の日本男子サッカー代表におけるゲーム様相に関する研究

助成額; 10万円

Ⅲ. 編集委員会報告

1. 『スポーツ史研究』への投稿

現在、第36号の発行に向けて作業を進めております。印刷が完了し次第、会員の皆様へ発送いたしますので今しばらくお待ち下さい。

『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けております。投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開き及び学会ホームページに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認ください。

投稿先は、次の通りです。

〒658-8501

兵庫県神戸市東灘区岡本8-9-1

甲南大学 全学共通教育センター 鷗木研究室

スポーツ史研究編集委員会 宛

ikarugi@konan-u.ac.jp

Ⅳ. 会報『ひすぼ』報告

1. 『ひすぼ』特集テーマの募集について

現在、第116号以降の特集テーマを募集していますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

Ⅴ. 会員の動向

1. 入会・退会・種別変更

<入会>

次の方の入会が承認されました。(敬称略)

学生会員

成章鉉(筑波大学体育科学専攻)(2023年1月27日承認)

<退会>

次の方の退会が承認されました。(敬称略)

吉田文久(2023年2月13日承認 3月31日付)

川口啓太(2023年3月3日承認 3月31日付)

2. 所属変更について

所属、連絡先住所等に変更があった場合には、必ず事務局までご一報ください。所属変更、連絡先の変更

更がないまま住所不明になる会員もいらっしゃいます。

なお、会員の皆様への諸連絡を円滑にするために、メールアドレスに変更があった方は、必ず事務局までお知らせ下さい。

3. 会員資格の喪失と退会について

スポーツ史学会会則第9条に則り、3年間会費未納の方は、会員資格を喪失します。

現在、4名の方が、2020年度以降の年会費未納となっております。2022年度末で会員資格を喪失することになりますので、該当する会員は至急会費の納入をお願いいたします。

また、会員が本学会を退会する際には、会員であった期間の会費を納入していただいたからの退会承認となります。

大学院を修了し、研究活動を継続せず退会する場合は、退会手続(事務局へご連絡ください)を忘れずしてください。退会手続が遅れると、次年度の会費が発生します。学生会員の推薦者となった会員の先生も、この点にご留意いただき、ご指導をお願いいたします。特に留学生の帰国の際に、会員継続の意思がない場合は退会手続を忘れずをお願いいたします。